

令和7年第3回定例会 一般質問通告一覧表

氏名 (受付日時)	番号	質 問 事 項	質 問 の 具 体 的 な 内 容
<p>1. 東口 正美 8月15日 9:00</p>	<p>1</p>	<p>妊娠・出産期の子育て支援制度の現状と課題について</p>	<p>① 妊娠届の届出について伺う。 ア 妊娠届を提出したときに市が行う具体的な説明内容について</p> <p>② 届出の際に配布される資料の詳細と関連する事業について伺う。 ア 妊婦健康診査受診票及び妊婦超音波検査について a 検査内容の詳細と検査費用について b 助産院での取扱いについて イ 妊婦子宮頸がん検査について ウ 両親学級について エ 妊婦歯科検診について オ 「出生通知票」提出のお願いについて カ 児童手当、マル乳医療証の申請について キ 新生児聴覚検査について ク 里帰り出産について ケ 産後ケアについて コ 予防接種について (妊婦、家族、子ども) サ 流産や死産の方への支援について シ 母健連絡カードについて ス 出産セルフプランシート、子育てセルフプランシートについて</p> <p>③ 妊娠・出産・育児に係る届出支援のためのデジタル技術の活用について ア 妊娠届出の電子申請について イ 妊産婦のためのオンライン相談について ウ 東大和市子育て応援アプリについて a 内容について b 利用者数、利用者からの意見等 c 妊娠中の活用は エ 電子母子手帳導入に対する考えは オ 新生児のマイナンバーカード申請について カ デジタル技術を活用した子育て支援施策を推進していくための国及び東京都との連携、支援について</p> <p>④ 妊娠・出産・子育て中の経済的な支援について ア 妊娠から出産までに行われている経済的支援の詳細を伺う。 イ 子ども・子育て支援法での「妊婦のための支援給付」と児童福祉法の「妊婦等包括相談支援事業」の内容と効果について ウ 東京都の子育て応援事業の内容と効果について エ 東大和市中で申請するギフトや給付金の内容と効果について</p> <p>⑤ 現在行われている妊娠・出産に関わる子育て支援について ア 子育て当事者からの意見や評価は イ 東大和市から見た効果と課題について</p>

2. 蜂須賀千雅 8月15日 9:01	1	市民を守る防犯対策について	① 市内の空き巣被害における現状及び課題、今後の取組について ② 市内における特殊詐欺被害の現状及び課題、今後の取組について
	2	学校健康診断受診率の向上について	① 現状、課題、今後の取組について
	3	狭山緑地周辺環境を活用したまちづくりについて	① 多摩湖周遊道路の利用者からの多くの要望内容について ② 狭山緑地の現状の課題と市民が望む形での整備の考え方について
3. 高峰 章 8月18日 8:36	1	小学校における学習支援員の配置について	① 当市の小学校における、学習支援員の配置状況について伺う。 ② 当市の小学校における、学習支援員の役割を担っているボランティアの配置状況について伺う。
	2	ひきこもり相談について	① 当市における、ひきこもり相談を実施している目的について伺う。 ② 当市において、ひきこもり相談窓口が設置された経緯について伺う。
	3	奈良橋市民センター内老人福祉センター図書室の活用について	① 奈良橋市民センター内老人福祉センターは、どの法律が根拠で設置しているのか伺う。 ② 奈良橋市民センター内老人福祉センター図書室について、改めて、図書室の機能として、何を期待するのか伺う。
	4	当市の対外的なPR内容について	① 当市の対外的なPR内容について、市の見解を伺う。 ② 当市を対外的にPRすることによって、期待する効果について伺う。
	5	当市で行われる、東京2025デフリンピックについて	① 開催間近となった現在における市の対応について伺う。 ア 障害者理解の観点から、デフリンピックに期待していること及びどのようにこの機会を有効に活用するかについて伺う。 イ 児童・生徒に対する教育的観点から、デフリンピックに期待していること及びどのようにこの機会を有効に活用するかについて伺う。 ウ 産業振興の観点から、デフリンピックに期待していること及びどのようにこの機会を有効に活用するかについて伺う。 エ 令和6年第1回定例会で取り上げたが、デフリンピック開催に関する東大和市駅前「東大和市行政コーナー」の利活用についての検討状況を伺う。 オ デフリンピック期間は、多くの乗降客が見込まれることから、当該期間は東大和市駅無人化は適切でないと考えるが、市の見解を伺う。

<p>4. 床鍋 義博 8月18日 9:59</p>	<p>1</p>	<p>市の移動支援事業について</p>	<p>① 移動支援事業の現状について ② 課題について ③ 障害児に対する移動支援について ④ 今後の予定について</p>
	<p>2</p>	<p>狭山緑地及び村山貯水池の活用について</p>	<p>① 狭山緑地フィールドアスレチック改修事業の現状について ② 課題について ③ 狭山緑地全体の活用について ④ 狭山緑地への導線について ⑤ 村山貯水池の活用について ⑥ 狭山緑地及び村山貯水池を取り巻く近隣市との連携について ⑦ 今後の予定について</p>
<p>5. 金井 康哲 8月18日 10:38</p>	<p>1</p>	<p>気候変動に対応した持続発展可能なまちづくりについて</p>	<p>① 水害対応について ア 令和7年7月5日発生の大雨による市内の被害状況について伺う。 イ 令和7年度東大和市水防訓練の評価について伺う。 ウ 災害時要配慮者向け避難支援等の整備状況について伺う。 ② 熱中症対策について ア 市の取組について伺う。</p>
	<p>2</p>	<p>公園の新たな活用について</p>	<p>① 令和7年4月に公民連携で開催した「パークマルシェ・上仲原公園」の評価について伺う。 ② 上仲原公園野球場の利用状況について伺う。</p>
<p>6. 中野志乃夫 8月19日 10:04</p>	<p>1</p>	<p>都市間競争に生き残る文化のまちづくりを</p>	<p>① 東大和市都市マスタープランにおける「基本目標3」を実現するために、他市にない文化的特色をどのように捉え、活かそうとしているのか。 ② 平和のシンボルとしての戦災変電所をもっと活用すべきではないか。 ア 保存・活用するための委員会等の設置について イ 保全するための財源確保の明確化 ウ 学校教育等との連携の明確化 ③ 旧吉岡邸の郷土美術園構想の進捗は ア 日本を代表する藤田嗣治画伯との交流が旧吉岡邸であったことをどのように認識しているか。 イ 吉岡堅二画伯の業績についてどこまで検証できているか。 ④ 市民文化の拠点となる公民館、博物館、図書館を今後どうするつもりか。</p>
<p>7. 荒幡 伸一 8月19日 10:09</p>	<p>1</p>	<p>喫煙マナー向上の取組について</p>	<p>① たばこを吸う人も吸わない人も快適なまちにするための取組について伺う。 ア 望まない受動喫煙に対する防止策の方針と、現状と課題について伺う。 イ 喫煙所の設置場所と受動喫煙防止区間の設定について伺う。 ウ 分煙化に対する取組の詳細について伺う。 エ 歩きたばこやポイ捨での現状と課題について伺う。 オ 喫煙マナーアップキャンペーンの現状と課題について伺う。 カ 喫煙者・非喫煙者への健康被害について伺う。 キ 小・中学生や未成年の若者へのたばこと健康に関する教育について伺う。</p>

<p>(荒幡 伸一)</p>	<p>2</p>	<p>ごみ出しサポートについて</p>	<p>ク 喫煙マナー向上について、現在行われている以上の啓発活動が必要と考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>① 江東区では65歳以上の方や身体障がい者手帳をお持ちの方等を対象にごみ出しサポート収集を実施しているが、当市でも同様の事業を実施することができないのか伺う。</p> <p>② 環境省は令和2年度、高齢者ごみ出し支援制度導入の手引きを、自治体向けに作成しているが、制度の内容と、この制度を導入し、ごみ出しサポーターを増やすことができないのか伺う。</p>
	<p>3</p>	<p>空堀川周辺の利活用について</p>	<p>① からぼり緑道公園の利活用状況と今後の展望について伺う。</p> <p>② 空堀川周辺への椅子やベンチの設置等求めているが、設置するための条件について伺う。</p>
	<p>4</p>	<p>危険な暑さ対策及び熱中症対策について</p>	<p>① 連日のように「熱中症警戒アラート」が発表され、東京消防庁から「救急車ひっ迫アラート」が発令されている。危険な暑さ対策及び熱中症対策は、喫緊の課題であると考え、市の見解を伺う。</p> <p>ア 東大和S&Dプール（市民プール）について イ 東大和S&D体育館（市民体育館）等運動施設について ウ 公園、緑地、こども広場について</p>
<p>8. 木戸岡秀彦 8月19日 10:16</p>	<p>1</p>	<p>自転車運転の安全対策とマナーの向上について</p>	<p>① 自転車の運転に関する、道路交通法改正に伴う市の取組について伺う。</p> <p>② 市内でも自転車の運転に関するマナー違反が見受けられる。運転に関するマナーアップキャンペーンを実施する必要があると考えるが、市の認識について伺う。</p>
	<p>2</p>	<p>がん患者のアピアランスケアについて</p>	<p>① 令和6年第4回定例会後の検討状況について伺う。</p>
	<p>3</p>	<p>リチウムイオン電池の取扱について</p>	<p>① 全国的にリチウムイオン電池による火災が増えている。当市における状況と対策について伺う。</p> <p>② リチウムイオン電池の処理方法を徹底するため、広報を強化する必要があると考える。市の認識について伺う。</p>
	<p>4</p>	<p>投票しやすい環境づくりについて</p>	<p>① 全国的に各種の選挙において、期日前投票をする人が増えていると報道されているが、当市の状況について伺う。</p> <p>② 期日前投票所を増設する必要がある。市の認識について伺う。</p> <p>③ 自力で投票できない方（施設入居者、高齢者、障害者）への対策について伺う。</p> <p>④ 栃木県足利市は、投票率向上のための啓発事業として、子供を連れて投票を行った際の記念として、オリジナルのカードを発行している。当市において、同様の対応を実施できないか伺う。</p>

<p>(木戸岡秀彦)</p>	<p>5</p>	<p>カシオ計算機(株)跡地 周辺の交通安全対策及 び環境対策について</p>	<p>⑤ 投票所のバリアフリー対策について ア 車椅子や介助が必要な方への配慮について イ 老眼の方や視覚弱者支援として、投票する前 に分かりやすい場所に拡大鏡や老眼鏡等の設置 ができないか。</p> <p>① 令和6年第3回定例会後の状況について伺う。 ア 建設地の東側（市道第704号線）の冠水対 策について イ 市道第704号線及び705号線の拡幅につ いて ウ 待機児童対策としての保育施設の併設について エ 市道第704号線及び市道第705号線にか かる交差点の信号機設置について</p> <p>② カシオ計算機(株)跡地のマンション建設が着工 し、南側駐車場出入口の市道第705号線は、さら なる渋滞が予想され、近隣住民より不安の声を 聞いているが、その対策について伺う。</p>
<p>9. 関 綾子 8月19日 10:32</p>	<p>1</p>	<p>ひとり親家庭への支 援について</p>	<p>① ひとり親家庭が抱える困難について ア ひとり親家庭の現状について イ ひとり親家庭に対してどういった支援が必要 だと考えるか。</p> <p>② ひとり親家庭ホームヘルプサービスについて ア 事業の詳細について イ 利用状況について ウ この事業が効果的に活用され、ひとり親家庭 の生活の安定が図られるよう、市としてどのよ うに取り組むのか。</p> <p>③ 離婚が成立していない、ひとり親家庭への支援 について ア 支援の現状と課題、今後の取組について</p> <p>④ ひとり親家庭の親子が安心して暮らせるため に、今後、市としてどのように取り組んでいくのか。</p>
<p>10. 大川 元 8月19日 15:52</p>	<p>2</p>	<p>学校給食について</p>	<p>① 現状の取組について ア 1食当たりの給食費を上げたことの効果につ いて イ 給食費を無償としたことの効果と影響について ウ 給食の内容について エ 地場野菜の使用について</p> <p>② 食育について ア 食育によりどういったことが身につくことを 目指すのか。 イ 現状の取組について ウ 今後の取組について</p>
<p>10. 大川 元 8月19日 15:52</p>	<p>1</p>	<p>東大和市立第七小学 校・第九小学校の統廃 合について</p>	<p>① 現状について ② 今後の方向性について</p>
	<p>2</p>	<p>防災教育について</p>	<p>① 市内小・中学校における防災教育の現状について ② 他自治体の中学校部活動における防災部の活動 について ③ 市内中学校における防災部創設に向けた取組に ついて</p>

(大川 元)	3	国民健康保険被保険者に対する人間ドックの受診料助成金について	① 現状について ② 近隣市の状況について ③ 今後の方向性について
	4	公立昭和病院について	① 市民の利用率について ② 分賦金を負担している構成市として、さらなる利用率の向上が必要と考えるが市の見解を伺う。
	5	スズメバチの巣の撤去費用の助成について	① 現状について ② 今後の方向性について
11. 木下 富雄 8月20日 9:13	1	東大和市の樹木について	① 狭山緑地の樹木について ア 現状と課題、今後の取組について ② 屋敷林について ア 現状と課題、今後の取組について ③ 生垣について ア 現状と課題、今後の取組について ④ 街路樹について ア 現状と課題、今後の取組について ⑤ 公園、施設等の樹木について ア 現状と課題、今後の取組について
	2	中学校の部活動について	① 文化系クラブについて ア 現状と課題、今後の取組について ② 運動系クラブについて ア 現状と課題、今後の取組について
12. 佐竹 康彦 8月21日 10:14	1	市内産業の発展に資する取組について	① 企業誘致の現在の取組状況について伺う。 ア どの業種をターゲットに企業誘致を進める考えか。 イ 誘致促進のための支援策に関して、どのような検討がなされているのか。 ② 市内中小企業の振興に関する取組状況はどのようなものか。 ③ 市が主催・共催するイベント事業の成果を、産業振興にどのようにつなげていくのか。
	2	市民生活を支える取組について	① 老老介護に対する支援策の充実について ア 高齢者世帯における老老介護の実態と課題をどのように捉えているか。 イ 現状のサポート体制と、さらなる支援策の充実について、市の見解を伺う。 ② 独身世帯に対する支援策（健康や日常生活へのサポート）の充実について ア 独身世帯における生活支援にはどのようなものがあるか。 イ 現時点における課題と今後の支援策の充実について、市の見解を伺う。
	3	夏季の学校生活について	① 熱中症対策について ア これまで進めてきた学校生活における熱中症対策の取組と課題について伺う。 イ 今後の取り組むべき方策に関し、どのようなことが検討されているのか。

<p>(佐竹 康彦)</p>	<p>4</p>	<p>防犯機器等導入費補助事業について</p>	<p>② 水泳指導の今後について ア 気候変動により学校教育における水泳指導の実施が困難になる場合に備え、今後どのような在り方にしていくのか。現時点での取組の成果と課題、検討状況について伺う。</p> <p>① 令和7年6月より事業を開始した防犯機器等導入費補助事業の現在の進捗状況と課題はどのようなものか。 ② 次年度の事業継続に関する現段階での市の見解を伺う。</p>
<p>13. 上林真佐恵 8月21日 10:28</p>	<p>1 2 3 4</p>	<p>外国人と共生するための市の取組について 不登校を自己責任にしない取組について 子どもの権利と学校教育・学校環境のあり方について 子ども誰でも通園制度について</p>	<p>① 外国人差別を許さないことを市が発信する意義について ② 市内に暮らす外国人の現状と課題、今後の取組について ③ 小・中学校における日本語教育の現状と課題、今後の取組について</p> <p>① 居場所と学びの保障について ② 保護者に対する介護休業制度の適用について</p> <p>① 子どもの意見を生かすための取組について ② 学校プールの意義について ③ 少人数学級について ア 効果についての市の認識 イ 現状と課題、今後の取組について</p> <p>① 来年度からの本格実施に向けた市の準備状況について ② 課題と今後の取組について</p>
<p>14. 森田 博之 8月21日 13:34</p>	<p>1 2</p>	<p>農業振興について 技術職員の確保について</p>	<p>① 農業の担い手確保・育成について ② 農地保全・活用について ③ 農のあるまちづくりについて</p> <p>① 技術職員の通年採用募集の成果と課題について ② 今後の取組について</p>
<p>15. 石田昭太郎 8月22日 9:38</p>	<p>1</p>	<p>子育て支援について</p>	<p>① 申請要件・手続等について ア 学童保育所・ランドセル来館の現状は イ 市内保育施設の現状は ウ 一時預かり事業の現状は ② 今後の課題について</p>
<p>16. 尾崎 利一 8月22日 10:16</p>	<p>1</p>	<p>補聴器購入補助制度の創設など、聞こえの支援について</p>	<p>東京都は、2026年度中に都内全62自治体での補聴器購入補助制度創設を目標としています。令和7年第2回定例会の私への答弁では、当市で制度を導入した場合の市の一般財源負担は160万円程度であることも明らかにされました。補聴器購入補助制度の創設をはじめとした、聞こえの支援の拡充を求め、以下伺います。</p> <p>① 障害者総合支援法や東大和市中等度難聴児発達支援事業実施要綱等に基づく、聞こえの支援の意義と内容、課題と発展させるための取組について伺います。 ② 東京都の高齢者聞こえのコミュニケーション支援事業の補助金等を活用した補聴器購入補助制度の創設など、聞こえの支援の拡充について伺います。</p>

<p>(尾崎 利一)</p>	<p>2</p>	<p>狭山緑地フィールドアスレチック改修事業について</p>	<p>8億円から27億円にまで膨れ上がった狭山緑地フィールドアスレチック改修事業については、2025年3月の予算特別委員会で会派として提出した予算組替え動議の中で全額削除を要求しましたが、その後、同年6月の令和7年第2回定例会で市が提出した補正予算において未執行分が全額削除されました。都内最長を目指すローラースライダー設置は白紙に戻り、今後については民間活力導入による事業執行について検討するとしています。以下、伺います。</p> <p>① 現在の検討状況と課題、今後の進め方について伺います。</p> <p>② 民間活力導入の手法と留意点、危険性について伺います。</p>
	<p>3</p>	<p>市民の命と健康を守る取組について</p>	<p>① 生活が苦しくて高すぎる国民健康保険税が払いきれないからといって、窓口負担が10割となり、事実上医療を受ける権利が損なわれてはならないと考えます。高すぎる東大和市の国民健康保険税の在り方について、また、国民健康保険証の廃止に伴い、国民健康保険税滞納世帯の窓口負担の現状と課題について伺います。</p> <p>② 暑さから命と健康を守る取組を前進させることについて</p> <p>ア 暑さ対策の意義について、認識を伺います。</p> <p>イ 生活保護制度の利用者など支援を必要とする方に、自己負担なしでの省エネエアコンの新規設置や買換え、また電気料金の経済的支援が求められますが、現状と課題、今後の取組を伺います。</p> <p>ウ 国立市では、毎月の生活保護費支給日に合わせて、正規職員の保健師が血圧測定などの健康診断や健康相談を受ける「健康お悩み相談会」を実施しています。東大和市での取組について伺います。</p> <p>エ 東京都の訪問系介護サービス暑さ対策緊急支援事業の市内事業所での受給状況と課題について伺います。</p> <p>③ 東大和市は、市民の命と暮らしを守るために、公立昭和病院の構成市として基盤整備に大きな役割を果たしていると考えますが、以下について伺います。</p> <p>ア 医療圏の異なる公立昭和病院の構成市となっている経緯と意義について、また、同病院の果たしている役割について伺います。</p> <p>イ 公立昭和病院は、2024年度に14億8千万円の純損失を計上しました。2025年8月6日、全国自治体病院協議会は、2024年度に自治体病院の約9割で経常収支が赤字だったことを明らかにし、診療報酬の大幅引上げなどを訴えました。また、同年7月10日、全国20の政令指定都市で構成する指定都市市長会は、厚生労働省に対して診療報酬の早急な改定などを求める要望書を提出しました。市民の命と健康を守る上で、同病院に一層大きな役割を果たしてもらうための市の対応について伺います。</p>

(尾崎 利一)	4	物価高を上回る賃上げを	<p>① 市長の公約である公契約条例制定について、伺います。</p> <p>② 市の正規職員と非正規職員の賃金引上げなど待遇改善について伺います。</p>
	5	国・都・市有地の活用、特に特別支援学校、特養ホーム、保育園など福祉施設、スポーツ施設の整備・拡充について	<p>① 一貫して要求してきた国・都・市有地を活用した福祉・スポーツ施設の整備・拡充の課題について、現在の到達点とこの間の推移、市の取組や検討状況について伺います。</p>
	6	市民が主人公の市政運営を	<p>① 一例として、令和6年度リアルタイム事務事業評価で廃止や減額された事業があったにもかかわらず、市議会議員、市民への評価結果の周知が令和7年度予算成立後で、予算審査にも反映されませんでした。市の意思決定と議会や市民への説明、あるいは意思決定過程での議会や市民の声の反映について、考えを伺います。</p>